

● 火災種別と薬剤と特性種別の対応表

項目		消火器種別		水系消火器			ガス系消火器
火災種別	燃焼物	粉末系消火器	強化液消火器	中性強化液消火器	機械泡消火器	水(浸潤剤等入)消火器	二酸化炭素消火器
A火災	木製品・紙・繊維製品 ゴム・樹脂など	○	○	○	○	○	×
B火災	ガソリン・灯油 てんぷら油など	○	○	○	○	×	○ (てんぷら油を除く)
C火災	通電中の コンセントなど	○	○(霧状)	○(霧状)	×	○(霧状)	○
消火薬剤の特長		リン酸アンモニウムを主成分とした微粉末で、炎の抑制効果が高く素早い消火ができます。	炭酸カリウムを主成分とした水溶液で、冷却と抑制効果により消火し、再燃焼を防止します。	優れた浸透性により、消火にくい樹脂類や繊維類に効果があり、粉末消火器と併用すると効果的です。	油面を泡で被覆することで、油面から発生するガスを抑える窒息作用と冷却作用により消火します。	水に浸透性や再燃防止効果の高い成分などを添加したもののほか、純水を元にしたものもあります。	二酸化炭素ガスによる窒息作用により消火を行います。※窒息消火のため法令により設置場所が制限される場所があります。
非常によく消火できるもの		一般的な燃焼物	天ぷら油火災	繊維、樹脂類など	ガソリン・灯油などの油類	精密機器など	—